

KAWAGUCHI NORTH

Weekly Report

2016. 1. 20 Vol. 41 No. 19



第1937回 1月27日(火) プログラム
会員卓話 茂木 浩之会員

第1938回 2月3日(水) プログラム
節分例会 慈星院にて

第1936回例会

SAA 森川昌紀会員

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. 開会の点鐘 | 切通会長 |
| 2. ロータリーソング | 小林忠会員 |
| 3. 会長挨拶 | 切通会長 |
| 4. 幹事報告 | 今村幹事 |
| 5. お客様挨拶 | 地区職業奉仕委員 井上博明様 |
| 6. 表彰 | 榎孝夫会員・増田徹会員 |
| 7. 委員会報告 | 増田親睦委員長 |
| 8. 出席・ニコニコ報告 | 榎委員長 |
| 9. 卓話 | 地区職業奉仕委員長 清水恒信様 |
| 10. 謝辞 | 切通会長 |
| 11. 閉会の点鐘 | 切通会長 |

会長挨拶

今年の景気と年金について

2015年7-9月期の実質GDPが前期比プラス0.3%となり、わずかな伸び幅とはいえ、増加に転じた。最近の安倍晋三総理の政権運営からすれば、突発的に大きな事件や事故が発生しない限り、当面アベノミクスにも変化はないとみられている。さらに、2016年7月には参議院選挙を控えていることもあり、補正予算や2016年度予算を機動的に活用するなど、積極的な景気対策が出てくるとみる向きもある。日銀も景気が力強く回復していることや、消費者物価指数の2%上昇を確認しない限り、量的緩和政策を変更する可能性も低く、財政・金融政策による景気下支えが継続されるだろう。あしもの経済状況が急激かつ大幅に悪化するリスクは低そうだ。

しかし年金で考えると、年金問題は我々の世代にとってもはや他人事ではない。公的年金制度の未来を考えるとことは日本の未来、自分自身の未来を考えることでもある。公的年金制度は国民の老後生活の「柱」となるべきものだ。しかし、その「柱」は現在崩壊寸前の危機に陥っていると思います。

切通 勇次



RIのテーマ「世界へのプレゼントになろう」

Be a gift the world

地区活動方針「ロータリーは奉仕を通じて人づくり、自分作り」
地区運営方針「ロータリーを学ぼう、そして楽しもう」
クラブ活動方針
「ロータリー活動を川口北ロータリークラブで楽しもう」

幹事報告書

今村 勲

1. 1・2月例会スケジュール
1/20 地区職業奉仕部門委員会卓話
1/27 茂木 浩之会員卓話
2/3 節分例会 慈星院にて
2/10 休会(2/13 Mの振替)
2/13 第12グループ インターシティミーティング
2/17 参議院議員 大野 元裕様
2/24 例会
2. ガバナー事務所より
2016-17年度RIテーマが決まりました
「Rotary Serving Humanity」「人類に奉仕するロータリー」
*1月ロータリーレート \$1=120円



お客様紹介



職業奉仕委員長
清水 恒信様



職業奉仕委員
井上 博明様

表彰



ロータリー財団
PHF2回目
ポール・ハリス・フェロー
榎 孝夫会員

ロータリー財団
PHF 1回目
ポール・ハリス・フェロー
増田 徹会員